

第五回

羽ばたく

女性研究者賞

マリア・スクウォドフスカ＝キュリー賞



表彰内容

最優秀賞 1 名

副賞 100 万円

+

ポーランドの研究機関への
渡航・滞在費

(滞在 2 週間程度)

奨励賞 2 名

副賞 50 万円

ポーランドが生んだ偉大な研究者
マリア・スクウォドフスカ＝キュリーは
30 代前半に行った研究の成果により
ノーベル物理学賞と化学賞を受賞しました。
彼女のように世界に羽ばたく
若手女性研究者たちを応援します。

募集期間

2025 年 10 月 1 日(水) > 2025 年 12 月 10 日(水)
日本時間正午まで

応募条件

- 2026 年 4 月 1 日時点で博士学位取得後 5 年程度までの
女性研究者*、大学院生(博士後期課程)、これらに相当する方
* ライフイベント等による研究活動休止期間を勘案
- 日本国籍を有すること
- 科学技術に関連していれば研究分野は不問

選考委員



日比谷 潤子(委員長)
国際基督教大学 名誉教授



岩尾 エマ はるか
Google
ソフトウェアエンジニア



戎家 美紀
ドレスデン工科大学
Physics of Life 教授
アレクサンダー・フンボルト教授



大栗 博司
東京大学 特別教授
カリフォルニア工科大学
フレッド・カブリ教授、
ウォルター・パーク理論
物理学研究所所長



合田 裕紀子
沖縄科学技術大学院大学
シナプス生物学ユニット
教授



齊藤 英治
東京大学大学院工学系研究科
物理工学専攻 教授



高野 恵理子
マンチェスター大学
マンチェスター
バイオテクノロジー研究所
シンセチックバイオロジー教授



沼田 圭司
京都大学大学院工学研究科 教授
理化学研究所環境資源
科学研究センター
チームリーダー



Edyta Dzieminska
上智大学理工学部
機能創造理工学標準教授



Tomasz M. Rutkowski
理化学研究所
革新知能統合研究センター 研究員
東京大学 リサーチフェロー

共催：国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)、駐日ポーランド共和国大使館
協賛：日本電子株式会社(JEOL)、ポーランド科学アカデミー
後援：文部科学省、ポーランド教育科学省

【お問い合わせ】JST ダイバーシティ推進室 (diversity@jst.go.jp)
<https://www.jst.go.jp/diversity/researcher/mscaward/>

